

献立ひとくちメモ

11月22日(金)



11月24日は一般社団法人和食文化国民会議が定める「和食の日」です。日本人の伝統的

な食文化である「和食」が、ユネスコ無形文化遺産に「和食；日本人の伝統的な食文化」として登録され、世界からも注目されています。この「和食」とは、「自然の尊重」という精神に基づいて育まれてきた食に関する社会的習慣を意味します。給食では、ご飯を主食とした和食の献立を中心に、季節に合わせた食事や行事食、郷土料理などを取り入れて伝統的な日本の食文化を伝えています。和食を味わい、その魅力を感じ、これからの日本の食文化について考える機会にしてほしいなと思います。

今日は奈良県の郷土料理が登場します。飛鳥汁は牛乳を加えたみそ汁で、飛鳥時代に生まれました。約1300年の歴史がある古い郷土食です。当時、牛乳は貴族限定の高級食材で、なかなか庶民は飲むことができなかったそうです。